

なかがわ

広報

2014. 11



町のイメージキャラクター
「なかちゃん」



No.110

- 那珂川町消防団通常点検 2
- 新庁舎建設計画について 6
- 町の財政状況を公表します 8
- 氏家税務署・税務課からのお知らせ 9
- 幼稚園・保育園で運動会 14



お祭りドッキューン!
小川幼稚園

もういいかい 火を消すまでは まあだだよ

(平成26年度全国統一防火標語)

秋季全国火災予防運動 11月9日から15日まで

本格的な冬を迎えるこれからの時期、暖房器具の使用により室内においても空気が乾燥し、ちょっとした不注意で火災が発生しやすい時期を迎えます。一人ひとりが火災予防の知識を持ち、それを実践して火災の発生を防ぎましょう。

秋から冬にかけて火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、全国の自治体・各消防署では、11月9日から15日まで、秋季全国火災予防運動を実施しています。

特に建物火災については、犠牲者の約6割が65歳以上の高齢者であること、その原因の多くが逃げ遅れとされていることから、消防法の改正により、平成21年6月に住宅用火災警報器の設置が義務化されました。

消防庁の統計によると住宅用火災警報器が設置されている場合、火災の際の迅速な避難と初期消火により、設置されていない場合に比べ、被害状況(死者数・焼損床面積・損害額)が概ね半減しており、住宅防火対策を推進するためにも、未設置の方は、至急、住宅用火災警報器の設置をお



願います。
また、住宅火災を防ぎ、命を守るためには、次の7つのポイントがあります。

住宅火災のちを守る 7つのポイント

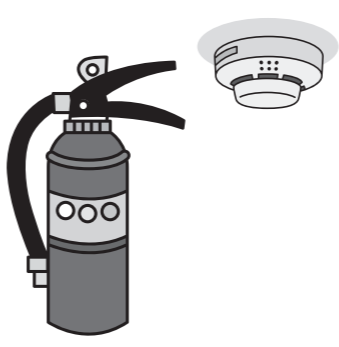
3つの習慣

- ・寝たばこは、絶対やめる
- ・ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す



4つの習慣

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- ・寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する
- ・お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる



大切な家族を火災から守るために、住宅用火災警報器を設置しましょう。

備えは万全!

那珂川町消防団 通常点検を執行



平成26年度那珂川町消防団(荒井団長、団員494名)通常点検が10月26日、馬頭運動場で行われました。

午前8時、福島町長の点検者宣言により通常点検を開始しました。馬頭中学校少年消防隊、小川中学校少年消防隊も消防団とともにハツラツとした行動で人員並びに服装点検を行いました。機械器具点検に続いて、ポンプ車操法、小型ポンプ操法が行われ、日頃の訓練の成果が披露されました。

操法終了後、団員のみならず、福島町長から「本日の通常点検が常に優秀な成績を持って終了できましたのも、皆様の日頃の訓練の賜物だと思います。地域に一番密着した防災の組織ということを認識していただき、この町の安心・安全のためにご尽力をいただきます」と訓示を受けました。

また、荒井団長からは、「団員一人ひとりが地域を守る、住民の安心・安全を守るんだという自覚と責任を持って取り組んでいってほしい」と思いを述べ、激励がありました。

(敬称略)

模範消防団員知事表彰

第6分団長 山崎 治

功績章

江面 正行(5) 小森 隆文(7)

勤続章(25年)

斎藤 健一 副団長

大金 好美(1) 大森 英夫(3-4)

阿久津俊一(5-3) 塚原 隆史(5-4)

関 豊文(6-4) 亀田 昇(7-1)

勤続章(20年)

檜村 義幸(1-1) 鈴木 清一(1-5)

堀 隆宏(1-5) 山上 浩之(1-6)

露久保正浩(2-3) 佐藤 俊一(3-3)

北條 弘明(3-4) 益子 秀樹(3-4)

深澤 知詳(4-2) 武石 良広(4-5)

※氏名の下は所属名

三尾谷武人(7-3) 勤続章(15年)

金子 創一(1-2) 大金 勤(1-5)

石田 直人(1-6) 郡司 秀和(2-1)

深澤 和也(2-1) 湯本 光章(2-2)

郡司 成夫(2-3) 横山 和則(2-3)

佐藤 寿一(2-3) 菊地 政義(2-3)

横山 正幸(3-2) 齋藤 高洋(3-3)

大森 一弘(3-4) 江面 正美(4-4)

横山 純一(4-4) 高野 武彦(4-5)

矢島 義騰(5-1) 齋藤 健志(5-2)

穴山 収一(5-3) 佐々木秀人(5-4)

塩田 真弘(6) 清水 誠(6-1)

阿久津剛彦(6-1) 森島 勝寿(6-3)

東海林 修(6-3) 久保寺康之(6-4)

船山 賢治(7-1) 小杉 浄人(7-1)

和地 徳雄(7-2) 鈴木 弘美(7-3)

勤続章(10年)

薄井 高浩(1-2) 菊地 智哉(1-5)

菊池 美広(1-6) 星 孝明(2-1)

那珂川町消防協会 南那須支部長表彰

優良分団(竿頭)

第2分団第3部

功績章

磯 康成(1) 大金 貴之(2)

笹沼 賢一(3) 小森 隆文(7)

岡 美智昭(2-3) 露久保 一(2-3)

小高 祐樹(3-1) 酒主 勝明(3-1)

小高 孝史(3-1) 笹沼 正嗣(3-2)

笹沼 巧(3-2) 磯部 卓(3-2)

井上 信洋(3-3) 鈴木 正人(3-4)

武隈 典之(4-1) 小林 孝(4-2)

薄井 俊彦(4-3) 小川 卓(4-3)

江口幸太郎(5-1) 福島 正彦(5-2)

立花 真一(5-4) 山崎 治(6)

小泉 徹(6-4) 菊地 宏明(7-2)

奈良 大輔(7-2) 佐藤 康彦(7-2)

町長表彰

功績表彰(優良分団)

第1分団第6部

第3分団第4部

第4分団第3部

永年勤続功労表彰(25年勤続)

大金 好美(1) 大森 英夫(3-4)

阿久津俊一(5-3) 塚原 隆史(5-4)

関 豊文(6-4) 亀田 昇(7-1)

鈴木 健一(7-3)

永年勤続退職表彰(20年以上)

菊池 浩一(27) 羽石 磨(23)

団長表彰

優良火気取扱者表彰

山田佳代子(馬頭)

湯本 晴美(谷川)

益子 波子(大山上郷)

薄井 友子(久那瀬)

鶴崎 裕美(小川)

森島 フミ(小川)

亀田真理子(高岡)

(株)高野商事(富山)

防火水槽敷地協力者

岡崎 俊(大山上郷)

桑野 修(22) 菊池 正尚(22)

木村 文明(21) 船見 宏光(31)

平野 貴敏(29) 永井 拓実(25)

堀 正章(20) 佐藤 正浩(22)

蓮見 照二(22)

消火協力者

消防水

ねりんピックで

荒牧さんが金メダル

10月4日から7日にかけて行われた「第27回全国健康福祉祭とちぎ大会（ねりんピック栃木2014）」において、水泳に出場した荒牧恵文さんが背泳ぎ男子25メートル、50メートルと見事優勝を果たしました。荒牧さんは「優勝するとは思わなかったので、とても驚いている。今後も精進していきたい」と話しました。本大会に出場した田代和男さん（将棋）・菊池友子さん（卓球）は、惜しくも入賞を逃してしまいました。来年も頑張りたい」と意気込みを語り、気合い十分でした。

優勝おめでとうございます



荒牧恵文さん 福島町長 田代和男さん 菊池友子さん

老人クラブ各種表彰

第20回栃木県民福祉のつどいにおいて、富山富久寿会が県知事表彰を受賞しました。

また、栃木県老人クラブ大会において、那珂川町老人クラブ連合会の藤田芳輝さん（馬頭）が老人クラブ育成功労者表彰・東部第2福寿会の小泉哲也さん（小川）が優良老人クラブ表彰を受賞しました。

今回の表彰は、地域内の公共施設の清掃や環境美化に積極的に取り組んでいること、小学児童の下校時における地域安全見守り活動等が評価され、受賞となりました。富山富久寿会会長の高野一郎さんは、「今後も地域と密着して、健康で楽しい活動を続けていきたい」と話していました。



高野一郎さん 小泉哲也さん 藤田芳輝さん

那珂川町 自治功労者表彰式

10月18日、小川総合福祉センターあじさいホールで町の自治・教育・文化・産業の発展に貢献された方を表彰する自治功労者表彰式が開催され、約100名が出席しました。

今回の式において、次の方々が表彰されました。

那珂川町自治功労者表彰

鈴木 和江 様（大山上郷）
小林 盛 様（和見）
小沼 功一 様（谷川）
平澤 照雄 様（小川）
屋代 正人 様（大山上郷）
薄井 忠恵 様（小川）

岡田 悦子 様（健武）
菊池 善昭 様（矢叉）
大 金 和子 様（矢叉）
稲 澤 フク 様（北向田）
齋 藤 圭子 様（久那瀬）
星 藤 和子 様（盛泉）
横 山 昇 様（大内）
笠 井 和枝 様（大那地）
益 子 勝行 様（大山上郷）
笹 沼 喜一 様（小砂）
佐 藤 勉 様（小川）
薄 井 イツ子 様（小川）
小 泉 トヨ 様（小川）
露 久 保 輝雄 様（大内）
佐 々 木 文子 様（小川）

那珂川町高額寄付者

感謝状贈呈

佐藤 丈夫 様（小川）
菊池 智 様（東京都港区）

高野 久奈氏に瑞宝双光章



本年7月に米寿を迎えられた元馬頭町立馬頭中学校長高野久奈氏（久那瀬）は、長年の教育行政の功績が認められ、瑞宝双光章が授与されました。高野氏は、昭和22年に教職に就かれ、以来、馬頭町立馬頭中学校長を退職するまで、初・中等教育の推進に尽力されました。誠にありがとうございます。

11月12日から25日は

「女性に対する暴力をなくす運動」週間です

11月12日から25日までの2週間は、国の男女共同参画推進本部が定める「女性に対する暴力をなくす運動」週間です。

ドメスティックバイオレンスやセクシャルハラスメント、性犯罪など、女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、決して許されるものではありません。女性に対する暴力について考え、男女が尊重しあい認め合う、男女共同参画社会の実現を目指しましょう。

問い合わせ
生涯学習課
☎0287-96-2116

ゆるキャラ®グランプリ

2014出場結果

地域等に根差した活動をしているキャラクター達のための一年に一度のイベント「ゆるキャラグランプリ」が終了しました。今年初出場となる町のイメージキャラクター「なかちゃん」の出場結果は次のとおりです。

順位 325位
得票数 6975ポイント
（ご当地部門 243位）

たくさんの方の投票、応援ありがとうございました。今後ともなかちゃんをよろしくお願いたします。



全国一斉「女性の人権ホットライン」

電話相談開設

宇都宮地方事務局と栃木県人権擁護委員連合会では、11月17日（月）から同月23日（日）の1週間を全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間として、配偶者・パートナー等からの暴力や職場等におけるセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為等様々な女性の人権問題をめぐる相談をお受けします。なお、当強化週間中は、女性の人権問題に詳しい人権擁護委員が担当しますので、どうぞ安心してご相談ください。

日時 11月17日（月）～11月23日（日）
時間 午前8時30分から午後7時まで
（土・日は、午前10時から
午後5時まで）

実施機関 宇都宮地方事務局

栃木県人権擁護委員連合会

「女性の人権ホットライン」

全国共通番号（ナビダイヤル）

☎0570-070-810

相談は無料で、秘密は厳守します。

人権擁護委員を紹介します

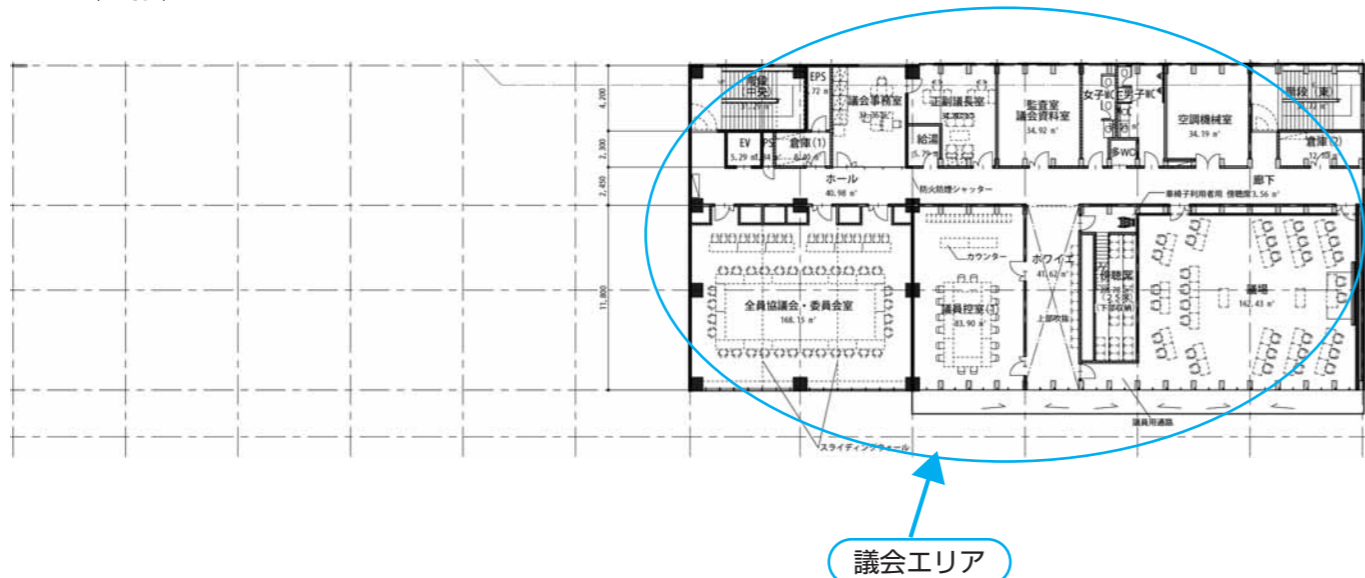


平成26年10月1日付けで、大金典夫氏（新任）が法務大臣より人権擁護委員として委嘱されました。国民に保障されている基本的人権を擁護し、自由人権思想の普及高揚をはかるなど、広く人権の擁護に努めることを職務としています。

新庁舎建設基本設

計の概要について②

(3階)



議場、全員協議会室、議会事務局等の議会関係の機能を集約し、独立性を確保します。

・新庁舎の電気・機械設備等について

新庁舎の電気・機械設備等については、防災庁舎として災害時に自立し、機能が維持可能な庁舎づくり、日常の延長で利用できる一次避難場所づくり、をコンセプトに、防災・災害対策拠点の機能と経済性・効率性の両立を目指します。

災害時に電気供給がストップした場合には、発電機から電気を供給することで、継続的に本部機能を維持することができます。

また、庁舎南・西側に「防災広場」、庁舎中央部分に屋根付きの「町民ホール・町民活動スペース」を兼ねた防災広場を設け、災害時にも活用可能な「雨水を利用したトイレ」や「マンホールトイレ」を設置すると共に、「防災備蓄倉庫」を設置し、災害時の活動拠点とすると共に、日常でも各種イベント等で活用できる広場とする計画といたしました。

その他にも、町有林にある杉等を庁舎に活用し、町民の皆様にも愛される那珂川町らしい庁舎づくりを進めてまいります。

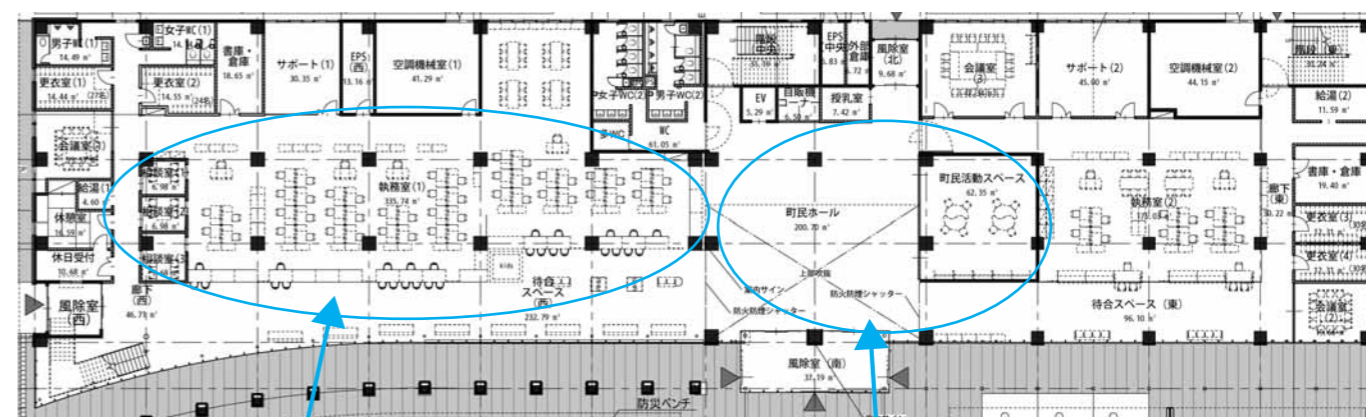
○ 新庁舎建設基本設計の概要につきましては、那珂川町ホームページやケーブルテレビでもお知らせする予定です。

お問い合わせ：総務課庁舎整備担当
☎0287-92-1111

前号では、新庁舎建設基本設計の全体的な概要についてご説明いたしましたが、今回は、新庁舎の各階の配置計画及び電気・機械設備等についてご説明します。

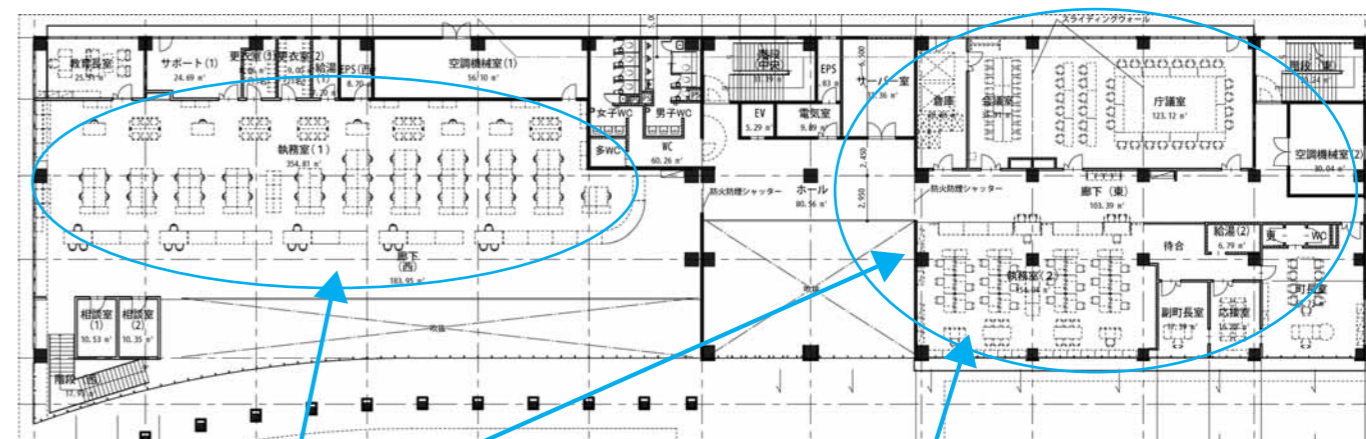
・新庁舎の各階の配置計画について

(1階)



利用者の多い窓口を一階西エリアに集約します。また、中央部分には町民ホールを設置し、町民の方が利用できる町民活動スペースを隣接して、一体的活用が可能な空間とします。

(2階)



那珂川町地域防災計画に基づく災害対策本部は、機動性に配慮し、2階に設置します。

平成26年分 決算説明会のお知らせ

氏家税務署では、青色申告決算書及び収支内訳書の作成方法や作成に当たっての注意点、税制改正などについて、下記のとおり説明会を開催します。対象地区以外の会場でも出席できますので、ご都合に合わせてご出席ください。説明会で使用する資料は、当日、会場で配付します。

【青色決算説明会】※青色申告の方が対象です。

開催日	開催時間	対象の方	会場	対象地区
12月3日 (水)	午前10時～12時	農業所得の方	氏家公民館 (ホール)	さくら市 高根沢町
	午後 2時～ 4時	営業等・不動産所得の方		
12月4日 (木)	午前10時～12時	農業所得の方	那珂川町小川総合福祉センター (あじさいホール)	那須烏山市 那珂川町
	午後 2時～ 4時	営業等・不動産所得の方	那珂川町小川総合福祉センター すこやか共生館 (多目的集会室)	
12月9日 (火)	午前10時～12時	農業所得の方	矢板市文化会館 (小ホール)	矢板市 塩谷町
	午後 2時～ 4時	営業等・不動産所得の方		

【白色決算説明会】※白色申告の方が対象です。

開催日	開催時間	対象の方	会場	対象地区
12月8日 (月)	午前10時～12時	農業所得の方	氏家公民館 (ホール)	全市町
	午後2時～4時	営業等・不動産所得の方		

【問い合わせ】 氏家税務署 (個人課税部門) ☎028-682-3313 (ダイヤルイン)
決算説明会に関するご相談である旨をお伝えください。なお、開催会場への直接のお問合せはご遠慮ください。

あなたの税が未来を拓く 市町村税徴収強化月間2014冬

◆県内一斉の取組

納税の公平と税収の確保を図るため、11～12月を「市町村税徴収強化月間2014冬」として、栃木県との協働により、県内一斉に徴収の強化に取り組めます。

◆一人ひとりが

那珂川町を支える
皆さんが納めた税金が町の行政サービスを支えています。納税しない人が増えると生活に必要な様々な事業が行えなくなります。

◆自主的な納付

町は、自主的な納税を期待しています。期限を過ぎても納付がない場合は財産の滞納処分(差押・公売など)をしなければなりません。差押財産の調査のため、滞納者の住居や事業所の搜索、自動車差押のためのタイヤロックをすることもあります。滞納処分をしなくてもよいように、皆さんの自主的な納税をお願いします。

問い合わせ 税務課 管理収税係 ☎0287-92-1120

「ペット霊園那須烏山」

緑に囲まれた墓地公園・広々とした安らぎの園

☆火葬(最新ペット専用火葬炉)完備 ◎年中無休
☆合同墓地・個別墓地・納骨堂完備 ◎予約制
※小動物から超大型犬(40kg以上)

〒321-0526 那須烏山市田野倉660-1

フリーダイヤル 0120-82-3391

(代表取締役 塩野日省三)

http://www.petreien-nasukarasuyama.com/

有料広告スペース(申し込み☎0287-92-1114)

さかえ介護タクシー

関東運輸局許可事業 関自旅二第1073号

*要支援・要介護認定を受けている方、車イスをご利用の方、歩行困難な方ご利用ください!

*入退院・通院・介護施設等への送迎に、冠婚葬祭の送迎に、スーパーへの買い物等にご利用ください!

*福祉タクシー利用券がご利用できます!

*ご不明な点がございましたらお電話ください!

■問合 ☎090-2224-3008

那須烏山市白久410 三尾谷 栄

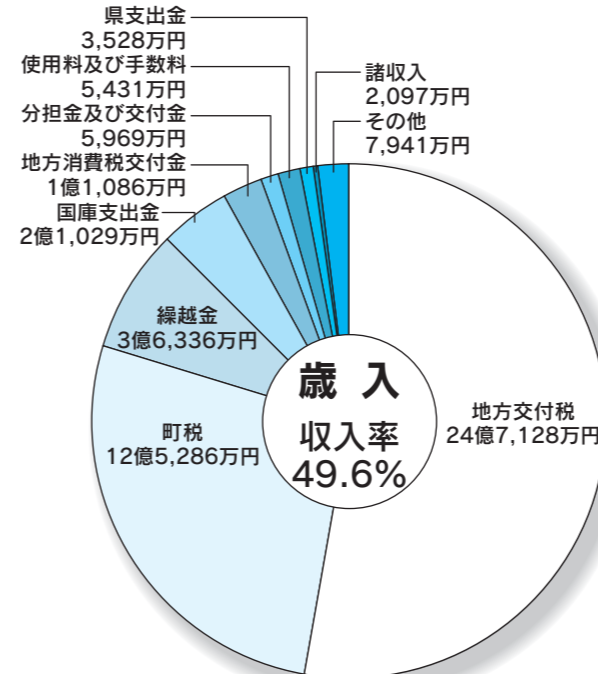
有料広告スペース(申し込み☎0287-92-1114)

町の財政状況を公表します。

(平成26年度上半期分)

一般会計予算 93億8,360万円

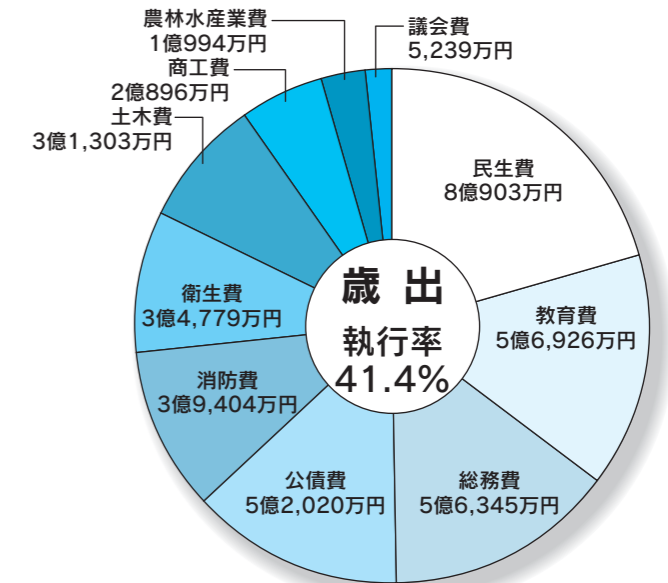
(前年度繰越 2億4,230万円含む)



平成26年度上半期予算(平成26年9月30日現在の執行状況をお知らせいたします。この公表は町民の皆様への財政についてご理解いただき、町づくりにご協力いただくため、皆様が納めた税金や国・県などから交付された補助金、地方交付税などの収入、それに支出の状況をお知らせするものです。

歳入総額 46億5,831万円

項目	金額
寄付金	399万円
地方譲与税	2,655万円
ゴルフ場利用税交付金	1,966万円
財産収入	1,633万円
自動車取得税交付金	513万円
地方特別交付金	437万円
利子割交付金	112万円
交通安全対策特別交付金	62万円
配当割交付金	164万円
計	7,941万円



歳出総額 38億8,809万円

特別会計

会計名	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
① ケーブルテレビ事業特別会計	4億8,500万円	2億5,000万円	51.6%	1億6,297万円	33.6%
② 国民健康保険特別会計	22億5,890万円	10億1,647万円	45.0%	9億9,619万円	44.1%
③ 後期高齢者医療特別会計	2億500万円	5,616万円	27.4%	5,665万円	27.6%
④ 介護保険特別会計	17億3,200万円	7億4,178万円	42.8%	7億290万円	40.6%
⑤ 下水道事業特別会計	3億円	1億8,607万円	62.0%	1億1,741万円	39.1%
⑥ 農業集落排水事業特別会計	4,700万円	2,772万円	59.0%	1,760万円	37.4%
⑦ 簡易水道事業特別会計	2億3,200万円	1億2,685万円	54.7%	6,773万円	29.2%
計	52億5,990万円	24億505万円	45.7%	21億2,145万円	40.3%

「税を考える週間」のお知らせ

平成26年11月11日(火)～17日(月)は、「税を考える週間」です。
テーマ「税の役割と税務署の仕事」

～「税を考える週間」とは～

国税庁では、国民の皆様へ租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、1年を通じて租税に関する啓発活動を行っていますが、毎年11月11日から11月17日を「税を考える週間」として、集中的に様々な広報広聴施策を実施しています。平成26年の「税を考える週間」のテーマは「税の役割と税務署の仕事」です。

税の役割

国や地方公共団体は、国民の生活に欠かすことのできない公共サービスを提供するため、様々な行政活動を行っており、その活動のために必要な経費を賄う財源が「税金」です。

国税の多くは、納税者自らが税務署へ所得などの申告を行うことにより税額を確定させ、この確定した税額を納税者自らが納付する「申告納税制度」を採用しています。この申告納税制度が適正に機能するためには、納税者が高い納税意識を持ち、納税義務を自発的に履行することが必要です。

国税庁では、この納税義務の履行を適正かつ円滑に実現するため、様々な納税者サービスに充実を図っていきます。

税務署の仕事と納税環境の整備

国税庁では、申告・納税における納税者の利便性の向上を図るためには、ICT化(コンピュータやインターネットを利用した情報通信技術導入)を通じた納税環境の整備を進めています。具体的には、「確定申告書作成コーナー」や「e-Tax」の改善の他、国税庁ホームページにより、納税者が適正に申告・納税が行えるよう納税の意義や、税法の知識、手続等についての情報や、税務署の仕事がわかる動画、税の役割がわかるイラスト、グラフ等の様々な情報提供も行っています。また、納税方法については、ダイレクト納付、インターネットバンキング等を利用した電子納付といった多様な納付手段を導入しています。

税に関する情報は国税庁ホームページへwww.nta.go.jp

e-Taxに関する情報はe-Taxホームページへwww.e-tax.nta.go.jp

e-Taxの操作に関するお問い合わせはe-Tax・作成コーナーヘルプデスクへ TEL:0570-01-5901

国民健康保険 こんなときは役場に届出が必要です

就職や退職したときに保険証が変わります。その都度、お手数ですが役場での手続きが必要となります。

Q. 新しく、会社の社会保険に入ったときは?

A. お勤め先などでは、社会保険に入る手続きと国民年金から厚生年金への切り替えをしますが、国民健康保険から抜ける手続きをせず、国民健康保険税が課税されたままになってしまいます。そのため、**国民健康保険から抜ける手続き**が必要です。

国民健康保険から抜ける手続き

- ・社会保険の保険証(扶養の人がいれば全員分)
- ・国民健康保険の保険証(回収します)
- ・印鑑(ゴム印でないもの)

以上を持参して住民生活課、総合窓口課へ

Q. 退職して会社の保険から抜けたときは?

A. **国民健康保険に加入する手続き**が必要です。保険証を持たずに医療機関を受診すると、医療費の全額を支払わなければなりません。あとで保険証が必要となってから国民健康保険に加入する手続きをする場合、加入が必要となる事実が生じた日(転入日や、入っていた保険から抜けた日(退職日の翌日))にさかのぼっての加入となるため、必要な国民健康保険税の支払いが高額になることがあります。

国民健康保険加入の手続き

- ・社会保険の「資格喪失証明書」(お手元がない場合は勤務先だった会社へ確認してください。)
- ・年金手帳(確認することがあります)
- ・印鑑(ゴム印でないもの)

以上を持参して住民生活課、総合窓口課へ

各手続きにおいて、本人が窓口に来られない場合は、ご家族の方でも身分証の提示により申請することができます。
 ※その際は、窓口に来られる方の印鑑(ゴム印でないもの)をお持ちください。

問い合わせ 住民生活課 ☎0287-92-1112 総合窓口課 ☎0287-96-2111

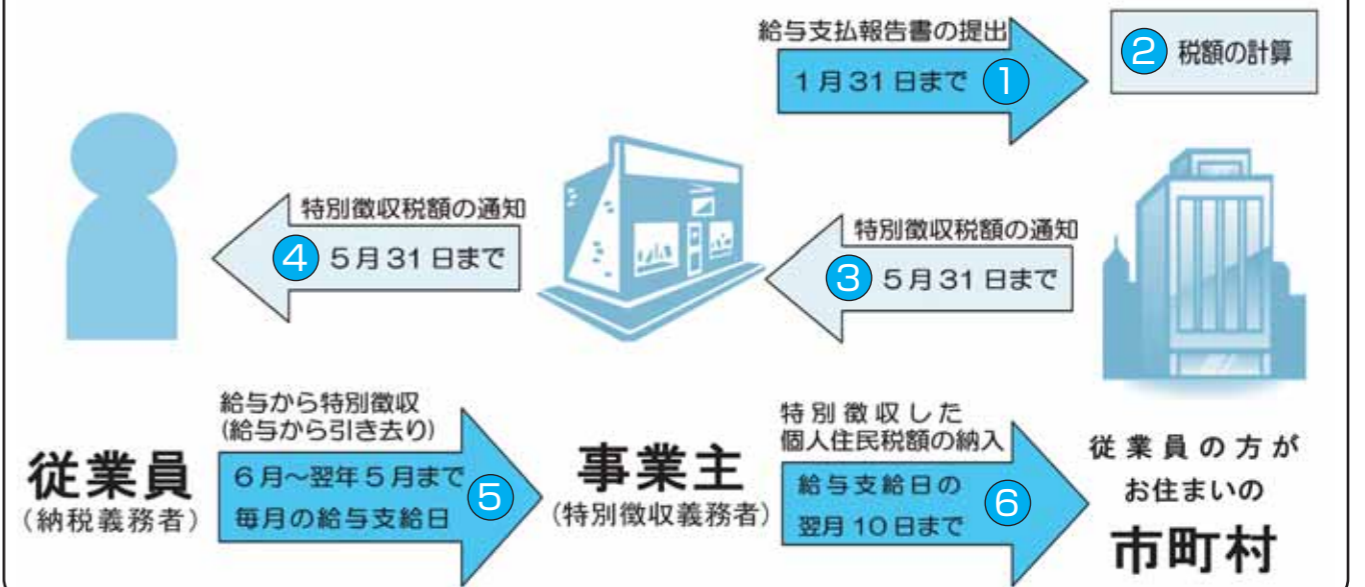
給与所得者の皆様へ 栃木県と県内全市町からの重要なお知らせです!

平成27年度から

個人住民税の特別徴収義務者への指定を一齐に行うため、給与所得者の方の個人住民税が特別徴収(給与から引き去り)になります。

- ◆ 所得税の源泉徴収義務のある事業所は、特別徴収義務者として、従業員の方(納税義務者)の個人住民税を特別徴収することが法律(地方税法第321条の4及び那珂川町税条例第45条)で義務付けられていますので、これまで一部の従業員の方のみ特別徴収をしていた事業所も含め、全ての従業員の方が対象となります。
- ◆ 個人住民税の特別徴収とは、所得税の源泉徴収と同様に、給与支払者である事業主の方が、従業員の方に毎月支払う給与から個人住民税を引き去り(給与天引き)、納税義務者である従業員の方に代わって、従業員の方がお住まいの市町村ごとに納入していただく制度です。
- ◆ 今まで、お勤めの事業所から支払われる給与から個人住民税が特別徴収(給与から引き去り)されておらず、金融機関等で納付していた従業員の方は、納付の方法が「特別徴収(給与から引き去り)」に変わります。

特別徴収制度のしくみ



問い合わせ 税務課 住民税係 ☎0287-92-1120



南町商店会「お月見会」

今年で4回目となる南町商店会主催のお月見会が、10月4日に南町小公園で行われました。

会場ではお団子やお月見カレーライス、豚汁などの売店が並び、奉納演武やムーンライトコンサートと称したチエロやジャズバンドの演奏会など様々なアトラクションが披露され、子どもから大人まで楽しめるイベントとなりました。ピンゴ大会では、たくさんの子どもたちが参加し、豪華賞品に期待を膨らませていました。

会場に集まった人々は、幻想的な月夜に素敵な音楽を聴き、食事を楽しみながら秋の夜長を満喫しました。



ホームステイウィークエンド in 那珂川2014 秋 稲刈り

農作業や日常体験を通して町民と外国人との国際交流を深める「ホームステイウィークエンド in 那珂川」が10月10日から2泊3日の日程で開催されました。

11日には、戸邊正男さん（芳井）の水田で、宇都宮大学の留学生や県内外の外国語指導助手（ALT）など7カ国13名、町内の児童やホストファミリーの方々など総勢100名が参加して、春に植えた稲の収穫が行われました。稲刈りの後は、地元ボランティアの「芳井夢の会」「舟戸元氣かい」の皆さんによる手作りの料理がふるまわれ、みんなで作った長海苔巻、つきたてのお餅に舌鼓を打っていました。

馬頭建築業組合が 清掃活動を実施

馬頭建築業組合が、地域社会への感謝の気持ちを新たにするために、10月5日、清掃活動を実施しました。当日は、馬頭建築業組合員24名が地域貢献事業の一環として参加し、薄井健博建築組合長の挨拶の後、下田町から那珂川「若鮎大橋」までの国道293号沿線区間両歩道のたばこの吸い殻や空き缶などのゴミ拾いを行いました。

台風18号接近により、悪天候となりましたが、可燃ごみ・不燃ごみ併せて10袋ものゴミを収集しました。収集したゴミは参加者全員で分別が行われました。



第9回小砂焼野焼祭

第9回小砂焼野焼祭が10月18日に藤田製陶所広場を会場に行われました。

「野焼祭は小砂地区の収穫祭のお祭り。アトラクションや秋の味覚を楽しんで」と、藤田眞一実行委員長の挨拶があり、縄文式に野焼する火入れが行われ祭が始まりました。焼き上がるまでの間、馬頭西小学校合奏団による合奏やまほろば太鼓の演奏、「野焼おどりコンテスト」などのアトラクションが行われました。来場者は新米のかまどだきごはんや豚汁などを食べ、美しい村の一日を楽しみました。



那珂川町介護ネットワーカー 特別講演会

特別講演会「介護が必要になって安心して暮らせる町づくり」が10月9日に小川総合福祉センターで開催され、約120人が参加しました。講師として社会福祉士事務所「風のささやき」代表の永島徹氏をお迎えし、認知症とは何か、認知症ケアのポイントや認知症予防の秘訣などについて講演がありました。

今後は、専門職だけではなく、本人や家族、地域の協力が必要不可欠であり、認知症の方への理解が必要です。事例を基にした永島先生のおわかりやすい説明に、会場の皆さんはメモを取りながら熱心に耳を傾けていました。



小砂村内探検 ウォークラリー

「日本で最も美しい村」連合の加盟機会に、小砂村内を探検し、地域資源や景観を再認識するため、「小砂村内探検ウォークラリー」が、10月12日に行われました。

藤田清小砂21Age協議会会長の「今日は無理をしないでゆっくり歩いてください」とあいさつの後、町内外からの46人の参加者は、稲刈りの終わった棚田や、東光寺・示現神社で町指定の文化財や天然記念物の説明を受けながら、約14kmのコースをゆっくりと景色や自然を楽しみながら歩きました。

さわやかな汗を流した参加者は、ゴールで「小砂特別村民証」と「完歩証」を受け取り、小砂の自然や歴史を再発見していました。



シルバー人材センター ゴミ拾い「奉仕活動」

全国のシルバー人材センターでは、10月を普及啓発強化月間と定め第3土曜日の「シルバーの日」を中心に、各種ボランティア活動等を実施しています。

那珂川町シルバー人材センターでは、馬頭地区と小川地区を1年交替でPR活動及び奉仕活動を行っています。今年も天候にも恵まれ、小川地区で18日に荒井和夫理事長をはじめ、会員96人が揃いの蛍光ベストを着て町内の道路を3コースに分かれゴミ拾いを行い、心地良い汗をかきました。その後、会員のマナー等について講習会を実施し、解散となりました。



第9回福祉まつりで にぎわひ

第9回那珂川町福祉まつりが10月18日、小川総合福祉センターすこやか共生館前で開催されました。

今年は、地域ボランティアや福祉団体など35団体が参加し、町内の小学生が「福祉」を題に描いた絵画展「ふくしのまち絵手紙展」や各種相談会、自衛隊の災害活動展示、緑化推進の「苗木配布」など様々なイベントが行われ、たくさんの人出でにぎわいました。

また、イベント会場には町のイメージキャラクターなちゃんも登場し、会場を盛り上げていました。

幼稚園・保育園で運動会

9月27日馬頭中央保育園、大内保育園、馬頭南保育園、10月4日わかあゆ保育園、10月11日ひばり幼稚園、小川幼稚園で運動会が開催されました。園庭いっぱい元気なかけっこやお遊戯が披露され、園児達の一生懸命頑張る姿が見られました。園庭には地域の方々や保護者の皆さんが応援をしてくれ、子ども達のかわいらしい姿に声援を送っていました。



紅白まり入れ

げんきにかけっこ

馬頭中央保育園



力を合わせて

ようかい体操第1

大内保育園



いっしょにあそぼう

めざせNo.1

馬頭南保育園



すず割り

小川幼稚園



ヨーイドン!

ひばり幼稚園



デカパンでGO!

わかあゆ保育園



親子動物園



おべんとう うれしいな♪



パンダコパンダ

ご存じですか？

森林の伐採には届出が必要です

無秩序な伐採により森林の大切な働きが失われることを防ぐため、森林所有者などが森林の木を伐採しようとする場合には、あらかじめ町に伐採の届出をすることが法律で義務づけられています。

届出をせず伐採を行った場合には、法律により罰金が課せられる場合があります。

届出について詳しくは、下記へお問い合わせください。

問い合わせ
農林振興課 ☎0287-92-1113

下水道の接続はお済みですか？

町では、市街地とその周辺地域を中心として、下水道の整備を行っています。下水道は生活排水を浄化し、きれいになった水を川に放流しています。

(生活排水とは：洗濯、お風呂、トイレのし尿、台所の水等)

○下水道を利用することで


- ・川の水がきれいになります。
- ・水洗トイレが使えます。
- ・汚れた水が側溝へ流れなくなり、悪臭や蚊、ハエの発生を防ぎます。

下水道が整備されても、下水道区域のみなさんに利用していただかなければ、水路の汚れや悪臭はなりません。

生活環境をより良いものにするためにも、1日も早く下水道に接続くださるようお願いいたします。

また、下水道の区域以外にお住いの方は、浄化槽を新たに設置する場合、補助金制度をご利用頂きます。

問い合わせ
上下水道課 下水道係 ☎0287-92-2002



栃木県那珂川町

なかがわ元気フェスタ

新たな発見なかがわ町 いらっしやいませ!! 2014


日時 11月29日(土)・30日(日)
午前10時から午後3時まで ※小雨決行(荒天の場合は中止)

会場 那珂川町小川総合福祉センター芝生広場

29日・30日

温泉とらふぐ&A級食材大集合!

那珂川町A級食材6選! その他、地域食材が大集合!
(温泉とらふぐ・八溝ししまる・とちぎ和牛・茶色豚・あゆ・八溝新そば)



29日

- 音羽和紀シェフ講演会
「食、農、観光で創る那珂川町の地域力」
- 熱気球体験乗船 9時より整理券配布
- バイオマス・再生可能エネルギー活用施設と地域資源活用施設見学ツアー
＜東コース＞木質バイオマス施設・防災型太陽光発電所
＜西コース＞那須南エコファーム太陽光発電所・温泉とらふぐ養殖場
- 募集定員/各コース午前・午後とも先着30名
問い合わせ・申込み/環境総合推進室
☎0287-92-1110
- チャーリー篠塚&レッドラビッツ 手品ライブ

30日

- 根本泰昌社長 (y's tea) 講演会
「那珂川町産紅茶と、その可能性」
- 齋藤Doramiカルテット
ジャズライブ

同時開催
足銀那珂川経友会40周年記念事業
連携開催
森のアートフェスタinサンタヒルズ
ウィンターセレクション



問い合わせ 企画財政課 ☎0287-92-1114

11月は
児童虐待防止推進
月間です

虐待かもと思ったらすぐにお電話をください。

あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。
連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

虐待とは…

身体的虐待	殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせるなど
性的虐待	子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノ写真の被写体にするなど
ネグレクト	家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、車の中に放置する、病気でも病院に連れていかないなど
心理的虐待	言葉による脅し、無視、他のきょうだいと著しく差別する、子どもの目の前で家族に対して暴力を振るうなど

こんなときは連絡(相談)ください

- ・虐待を受けたと思われる子どもがいたら
- ・ご自身が出産や子育てに悩んだら
- ・子育てに悩む親がいたら

オレンジリボンは、児童虐待防止のシンボルマークです。



ためらわず 知らせてつなぐ 命の輪

全国共通ダイヤル
0570-064-000

県北児童相談所
0287-36-1058

健康福祉課
0287-92-1119

保健師のいきいき通信
ながわ・子育て・なう

今回のテーマ
絵本の読み聞かせとその効果

町の乳幼児健診で、私たち保健師は、お家の人に絵本の読み聞かせを勧めています。なぜ絵本の読み聞かせがいいのか、今回はその効果についてのお話しです。

◆読み聞かせってなに？
「読み聞かせ」とは、絵本などの本を声に出して読みながら、子どもとのコミュニケーションをはかることをいいます。知力や勉強のために…というよりも、むしろ親子の触れ合いを大切にすることが目的です。

◆読み聞かせの効果
読み聞かせには次の効果があります。

①人の話を聞くことが好きになる
信頼できる人から優しく声をかけられることは「心地よい」体験です。自然に、人の声に耳を澄ませるようになります。話を聞く姿勢が身につきます。

②先を見通す力がつく
物語には起承転結がありま

す。こうすればこうなる、といった先を予測する力を、読み聞かせを通じて得ることができます。特に、気持ちの切り替えが苦手なお子さんなどにはこうした働きかけが有効です。また、こうした時にはこの人の気持ちを思いやる力もついていきます。

③感情豊かになる
読み聞かせを受けている時に最も働くのは大脳辺縁系であり、ここは喜怒哀楽を司る場所です。読み聞かせによって様々な感情がより豊かに育っていきます。

④愛情を感じることができるようになる
ママやパパが自分のために読み聞かせてくれている時間は、子どもにとつてはスペシャルタイムです。自分を見て語りかけてほしいのが子どもも。愛されている自覚は自信にも繋がります。

◆読み聞かせの発達
☆一〜二歳の時期
この時期はママが「これはなに？」と話しかけ、「そう車ね」などの単純なパターンを繰り返して、言葉を獲得していきます。親からの話しかけにより多くの言葉を子どもは覚えていきます。

☆二〜三歳の時期
この時期は声だけでなく身振り、表情など自己表現をもつて読み聞かせに関わろうとします。登場人物の動作をまねたり、こうした行動が「ごっこ遊び」へと繋がっていきます。

☆三歳
視覚と聴覚で本と関わり、静かに話を聞くようになり、心の中で感じたり考えたりするようになり、絵と言葉に注目するようになります。

◆繰り返し読み聞かせをもっと、と子どもに頼まれた時には繰り返しの読み聞かせをしましょう。子どもの求めに応じて繰り返すことで安定感を与え、話の楽しさ、絵本の面白さを味わうといったことに繋がります。

子どもの興味関心・親との対話のあり方は、こうした読み聞かせを通じて変わっていくといえます。ぜひ、楽しい親子の時間を大切にしましょう。

問い合わせ
健康管理センター
0287(92)1188



子育て支援センター わがあゆ ☎0287-96-5223

☆親子ピクス教室☆

11月19日(水) 10:30~11:30

親子で楽しく身体を動かして、リフレッシュをしましょう。

講師 玉木 尚子さん

服装 活動しやすい服装で来てください。

申し込み 11月14日(金)まで

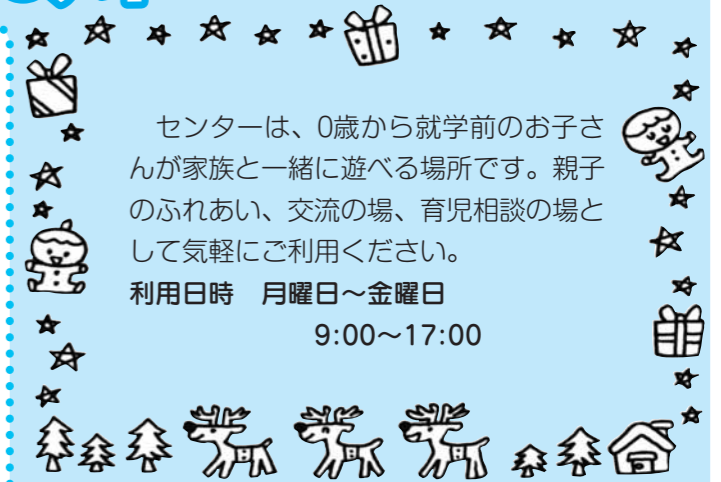
☆冬の健康講座☆

11月26日(水) 10:30~11:30

冬の病気からお子さんを守るための予防策や乾燥から守るスキンケアなどを保健師さんから学びましょう。

講師 保健師(健康管理センター)

申し込み 11月21日(金)まで



センターは、0歳から就学前のお子さんが家族と一緒に遊べる場所です。親子のふれあい、交流の場、育児相談の場として気軽にご利用ください。

利用日時 月曜日~金曜日
9:00~17:00

☆子育て相談☆

12月3日(水) 10:00~11:30

お子さんを遊ばせながら大喜先生とお話しませんか？気軽に遊びに来てください。

講師 大喜 正昭先生

先着 5組

申し込み 11月28日(金)まで

☆親子クリスマス手芸教室☆

12月10日(水) 10:30~11:30

お子さんと一緒に、楽しくクリスマスグッズを作ります。

講師 石川 美奈子さん(住吉屋)

先着 15組

申し込み 12月5日(金)まで

健康管理センターからのお知らせ

〇きらきらベビークラス

12月の内容はスクラップブックリングです。たくさん撮ったベビーちゃんの写真、家族の写真を皆で楽しく可愛く残しませんか。

日時: 12月16日(火)

午前10時~11時30分

場所: 健康管理センター

内容: スクラップブックリング

持ち物:

写真(3~5枚。切り抜いてもいいもの)シール、リボン等デコレーションしたいもの

料金: 材料費100円

申し込み・問い合わせ:

健康管理センター

☎0287-92-1188

危険ドラッグは絶対にNO!!

危険ドラッグとは？

「合法(脱法)ハーブ」などと称し快感を高める作用や、幻覚作用が有るものとして販売されています。人体に有害な成分が含まれており、その成分を「指定薬物」に指定し、取締の対象としています。

危険ドラッグを使うとどうなるの？

危険ドラッグを使用したものが、けいれん、錯覚等を起こし救急搬送されるケースや死亡する事件、自動車を運転し交通事故(死亡事故)を引き起こす事件も発生しています。

栃木県内でも指定薬物が含まれた危険ドラッグを確認しています!

怪しかったらすぐ通報!

薬物相談窓口

県北健康福祉センター ☎0287-22-2364

精神保健福祉センター ☎028-673-8785

薬務課薬物相談電話 ☎028-623-3779

薬物相談メール yakuran184@proof.ocn.ne.jp

あやしい薬物連絡ネット

☎03-5542-1865 <http://www.yakubutsu.com/>

問い合わせ 健康管理センター ☎0287-92-1188

図書館コーナー

ホームページ <http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp/40library/index.html>



馬頭図書館

たのしい絵本と紙しばいの会

- ・11月20日(木) 午前10時30分～
 - ・12月 4日(木) 午前10時30分～
 - ・場所 馬頭図書館 視聴覚室
- 小さいお子さまのためのおはなし会です。親子で一緒に過ごしてください。

高校生ボランティアのおはなし会

- ・11月16日(日) 午後2時～
 - ・場所 馬頭図書館 児童室
- 馬高ボランティア部の方たちが、たのしい紙しばいや絵本を読んでもくれます。おはなしの後は、おりがみとティッシュペーパーでアイスクリームを作ります。

読書会

- ・12月10日(水) 午後1時30分～
 - ・場所 馬頭図書館 視聴覚室
- テキスト「英国人記者が見た連合軍戦勝史観の虚妄」ヘンリー・S・ストークス／編
和やかな雰囲気です。興味のある方はお気軽にどうぞ。

婦人ボランティアのおはなし会

- ・12月13日(土) 午後2時～
 - ・場所 馬頭図書館 児童室
- おはなししょうずなボランティアさんが昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでもくれます。おはなしの後は、クリスマスツリーとポップアップカードを作ります。

相続相談、年金相談、農地転用 労働・社会保険手続、労務管理

わち行政書士・社会保険労務士事務所

〒324-0613 那須郡那珂川町馬頭1867-1

行政書士 和知英夫
社会保険労務士

TEL・FAX:0287-92-5521
Mail:office-wachi@nactv.ne.jp



有料広告スペース(申し込み ☎0287-92-1114)

小川図書館

JVCのおはなし会

- ・11月22日(土) 午後2時～
 - ・場所 小川図書館 絵本コーナー
- ジュニアボランティアクラブの方たちが、たのしい紙しばいや絵本を読んでもくれます。おはなしの後は、おりがみをしてあそびましょう。

小川おはなし会

- ・12月6日(土) 午前10時30分～
 - ・場所 小川図書館 絵本コーナー
- おはなししょうずなボランティアさんが昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでもくれます。おはなしの後は、封筒のふかふかサントアさんを作ります。

小川図書館 11月16日～12月20日のお休み

開館時間	日	月	火	水	木	金	土
平日 午前9時30分 ～午後6時	11/16	17	18	19	20	21	22
土日 午前9時 ～午後5時	23	24	25	26	27	28	29
☎0287-96-2335	30	12/1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20

馬頭図書館 11月16日～12月20日のお休み

開館時間	日	月	火	水	木	金	土
平日 午前9時30分 ～午後6時	11/16	17	18	19	20	21	22
土日 午前9時 ～午後5時	23	24	25	26	27	28	29
☎0287-92-5015	30	12/1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20

- 寄贈(10月20日受付分まで) ありがとうございます
- 図書館へ
 - 「良医となるための100の道標」 岡典子様
 - 社会福祉協議会振興基金へ 2万円 益子 和弘様
 - 社会福祉協議会善意銀行へ 8千円 匿名(480回) (健武81回)
 - 福祉基金へ 3万円 大森カラオケ教室様

広報文芸

俳句

雲の峰十二神将したがへて
学童ら田に群がりて稲を刈る
ゆつたりと池に写りし萩の花
鶏頭の赤は血の色木歩の忌
霧霽れて牧場の牛の動き出す
火の山へ稲架組みあぐる那須郡

馬頭 塚原 俊廣
松野 鈴木 君枝
小松 鈴木 君枝
小吉 松野 君枝
川田 砂野 君枝
和泉 松岡 路石
澄雄 薫 路石

短歌

吹き溜まりの落葉集めし孫が来てたき火を囲むそんな夢見る
七十のわれに九十五の母の在りし昨日は夢のごとしよ
ふるさとの一〇四歳となる父の毎日の晩酌聞きて安らぐ
そろりりと小皿を運ぶ女の孫を見守る我のしあわせ時間
時雨にて芽生えし人參乱れたり空に向かつてと土寄せ起こす
朝々を車イスにてミニトマト採る嬉しさよゆつくりと食む

小川 平澤 照雄
小川 平澤 照雄
和見 藤田 和夫
馬頭 西宮 定子
大内 薄井 キイ
盛泉 佐藤 茂

※10月号の佐藤茂さんの短歌に誤りがありました。お詫びして訂正致します。
なお、正しいものを再掲載しております。

川柳

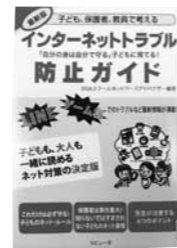
今テレビ昔夜なべの針仕事
持つ人が持つと本物にも見える
初心者の畑立派な茄子胡瓜
能書きの通りに起きた副作用
童心に帰りぬりえにダイケアー

小砂 笹沼 季子
大内 郡司 正幸
谷田 岡崎 甫子
小川 平澤 照雄
大山田下郷 佐藤 有紀

一般書

『インターネットトラブル防止ガイド』

SNAスクールネットワークアドバイザー／著
子どもも大人も一緒に読めるネット対策の本。
必ず守りたい子どものネットルール、保護者が知らないでは済まされない子どものネット事情などを紹介。



児童書

『希望の牧場』

森 絵都／著
東日本大震災のあと発生した原発事故によって「立入禁止区域」になった牧場がある。誰もいなくなった牧場にどきどき、取り残された牛たちを守る牛飼いの姿を描き出す。



- ◇ 『純喫茶「一服堂」の四季』 東川 篤哉／著
- ◇ 『不自由な絆』 朝比奈あすか／著
- ◇ 『背乗り』 竹内 明／著
- ◇ 『物語のおわり』 湊 かなえ／著
- ◇ 『にじいろガーデン』 小川 糸／著
- ◇ 『夜また夜の深い夜』 桐野 夏生／著
- ◇ 『ダブル・フォルト』 真保 裕一／著
- ◇ 『フォルトウナの瞳』 百田 尚樹／著
- ◇ 『警察回りの夏』 堂場 瞬一／著
- ◇ 『日本の年金』 駒村 康平／著
- ◇ 『セロニアス・モンクのいた風景』 村上 春樹／著
- ◇ 『逆転の歌人柳原白蓮』 馬場あき子／著
- ◇ 『察しない男説明しない女』 五百田達成／著
- ◇ 『寝たなご』 矢作 直樹／著

- ◇ 『あなのはなし』 ミラン マラリック／著
- ◇ 『じゃがいもじゃがじゃがさつまいも』 長野ヒデ子／著
- ◇ 『あきやさいのあきわっしょい』 林 木林／著
- ◇ 『やばくのくごんぼ』 佐々木マキ／著
- ◇ 『ハンテコクレモン』 みやにし たつや／著
- ◇ 『ぼくのニセモノをつくるには』 ヨシタケ シンスケ／著
- ◇ 『鹿の王』 上橋菜穂子／著
- ◇ 『風船教室』 吉野万理子／著
- ◇ 『動物の迷路』 香川元太郎／著
- ◇ 『いのちの花』 紺野まさる／著
- ◇ 『台風のパイハル』 洪 在徹／著

紙面の都合上、新着資料の紹介は、一部のみとなっております。
図書館ホームページから、新着図書を検索ができますので、ご利用ください。
<http://www.e-toshu.com/nakagawa/PC/PC00301.aspx>

那珂川町ケーブルテレビ
番組タイムスケジュール

時間	番組名
5:30	NewsなかがわTOWN
6:00	文字放送
6:30	
7:00	NewsなかがわTOWN
7:30	文字放送
8:00	アグリネット
8:30	
9:00	NewsなかがわTOWN
9:30	文字放送
10:00	栃木県提供番組
10:30	
11:00	NewsなかがわTOWN
11:30	文字放送
12:00	
12:30	NewsなかがわTOWN
13:00	企画番組・文字放送
13:30	
14:00	文字放送
14:30	
15:00	NewsなかがわTOWN
15:30	文字放送
16:00	
16:30	
17:00	
17:30	植物の世界
18:00	サイエンスフロンティア21
18:30	企画番組・文字放送
19:00	
19:30	NewsなかがわTOWN
20:00	栃木県提供番組
20:30	
21:00	歯医者さんへ行こう
21:30	NewsなかがわTOWN
22:00	企画番組・文字放送
22:30	
23:00	NewsなかがわTOWN
23:30	文字放送
0:00	
0:30	
1:00	NewsなかがわTOWN
朝まで	文字放送

【お知らせ】
都合により予告なく番組を変更することがあります。電子番組表（リモコンの「番組表」ボタン）で確認をお願いします。
問い合わせ：☎0120-227-445

★ケーブルテレビ企画番組

日付	番組名
11/10~11/16	馬頭中央保育園運動会
11/17~11/23	わかあゆ保育園運動会
11/24~11/30	リクエストアワー
12/1~12/7	小川幼稚園運動会
12/8~12/14	ひばり幼稚園運動会

県立なす風土記の丘資料館
秋季特別展およびイベント
のご案内

●第22回秋季特別展「那須人のあしあと一遺跡と人の物語」
那須地域の指定史跡を取り上げ、人と文化財との係わり、地域の歴史遺産について考えます。

会期 11月24日(月・祝)まで
開催場所
第一会場：大田原市なす風土記の丘湯津上資料館
第二会場：県立なす風土記の丘資料館
観覧料金 一般100円、学生50円、中学生以下は無料

●巡回展「栃木の遺跡—最近の発掘調査結果から—」
栃木県内で近年に発掘された遺跡と出土品を展示しています。当館では特別に、那須周辺地域で実施された発掘についても紹介します。

会期 12月6日(土)から平成27年2月15日(日)まで
●冬季ミニ企画展「干支の考古学」
2015年の干支である「未」を取り上げ、「干支とはなにか」「未とはなにか」「人々とのような関わりを持ってきたか」などをわかりやすく紹介します。

会期 12月6日(土)から平成27年1月25日(日)まで
開催場所
県立なす風土記の丘資料館
観覧料金 一般100円、学生50円、中学生以下は無料
休館日 月曜日(祝日開館)、祝日の翌日、年末年始
※上記の観覧料で当日に限り、当館

と湯津上資料館ともにご覧いただけます。

●古代文字講座・干支のはんこづくり
日時 12月7日(日)
午前9時~12時
定員 30名 参加費 無料
内容 ヒツジの文字に関する講話を聞き、消しゴムハンコをつくりま

●正月縁起物づくり
日時 12月14日(日)午前9時30分~12時
定員 20名 参加費 無料
内容 ミニ門松1組をつくりま

●勾玉づくり
開催日 11月~12月中の毎週土・日曜日(イベント開催日は除く)。
※企画展関連イベント・講座・体験教室はすべて参加費無料です。

申し込み・問い合わせ
県立なす風土記の丘資料館
☎0287-96-3366 FAX0287-96-3340

J-ALERT(全国瞬時警報システム) 全国一斉試験のお知らせ
J-ALERT(全国瞬時警報システム)の全国一斉試験を行います。音声告知機および屋外スピーカーから試験音声流れますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

日時 11月28日(金) 午前11時ごろ
問い合わせ
総務課 ☎0287-92-1111

国際医療福祉大学 塩谷看護専門学校看護学生 募集(一般入試)のお知らせ

募集人員 40名(高校推薦・社会人含む)
修業年数 3年(全日制)
願書受付期間 11月14日(金)~11月28日(金)
試験日 12月6日(土)
試験会場 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校(塩谷病院敷地内)
※受験資格、応募方法、試験科目等の詳細については下記へお問い合わせください。
問い合わせ 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 事務部 ☎0287-44-2322

介護予防ボランティア 「ほっとなかがわ」 スタッフ募集のお知らせ

町で開催している「介護予防教室」等の参加者への介助・誘導・声掛けなどをしてくれるボランティアスタッフを募集します。
ぜひ参加者と一緒に楽しく体を動かしてみませんか。

日程・内容
第1回 11月21日(金)
「ボランティアの心得、高齢者への対応」
第2回 12月5日(金)
「介護予防運動の目的と実技」
時間
いずれも午前9時~11時30分
場所 小川総合福祉センターすこやか共生館
申し込み期限 11月19日(水)まで
問い合わせ 地域包括支援センター ☎0287-96-2161

とちぎ難病相談支援センター 医療相談のお知らせ

専門医等による医療相談が下記のとおり開催されます。お気軽に御相談ください。
日時 ①12月7日(日)
②12月20日(土)
※共に午前9時30分~12時30分まで
会場 とちぎリハビリテーションセンター 1階 相談室
対象疾患
①視覚系疾患(網膜色素変性症、難治性視神経症、加齢黄斑変性)
②皮膚・結合組織系疾患(強皮症、好酸球性筋膜炎、硬化性萎縮性苔癬など)
担当医師
①自治医科大学附属病院 眼科 牧野 伸二医師
②自治医科大学附属病院 皮膚科 小宮根 真弓医師
申し込み・問い合わせ
とちぎ難病相談支援センター(月~金 午前10時~12時、午後1時~4時) ☎028-623-6113

平成27年度塩谷・南那須地区 公立小中学校県採用・市町採用 非常勤講師の募集について

募集の条件等
・健康でやる気のある方
・教員免許状所要の方
・塩谷・南那須地区内へ通勤可能な方
申し込み方法
塩谷南那須教育事務所のホームページにある履歴書又は市販の履歴書に必要事項を記入の上、下記の申し込み先へ送付してください。
募集期間 12月28日(日)まで
採用について 書類選考・面接の上、3月上旬頃までに連絡します。
申し込み・問い合わせ
〒329-2163 矢板市鹿島町20-22 塩谷南那須教育事務所
☎0287-43-0176 FAX0287-43-0535

平成27年度那珂川町奨学生 募集のお知らせ

募集定員及び貸与額
高等学校奨学生 5名程度(月額13,000円)
短大(専門学校)奨学生 2名程度(月額30,000円)
大学奨学生 2名程度(月額30,000円)
※奨学金の返還(無利子)あり
募集期間 11月19日(水)~12月19日(金)
申し込み・問い合わせ
学校教育課 ☎0287-96-2114

平成27年度 那珂川町菊池俊男奨学金奨学生 募集のお知らせ

募集定員及び給付額
・高等学校奨学生 7名(月額10,000円)
・大学奨学生 3名(月額25,000円)
※奨学金の返還は不要
募集期間 11月19日(水)~12月19日(金)
申し込み・問い合わせ
学校教育課 ☎0287-96-2114

労働保険の加入は お済みですか

労働保険は雇用保険と労災保険を総称したものです。労働者を一人でも雇用する事業所はすべて加入することになっております。お済みでない事業主の方は、すぐに加入手続きを行ってください。未手続事業に対しては、職権成立、認定決定を実施することとなります。詳しくは、各公共職業安定所又は労働基準監督署へお問い合わせください。

問い合わせ
宇都宮公共職業安定所 ☎028-638-0369
宇都宮労働基準監督署 ☎028-633-4251

県制度融資「中小企業季節資金(年末資金)」融資利用のお知らせ

県では、中小企業の皆様に年末の運転資金の融資を行います。
融資対象者 県内に1年以上事業所を有して営業を行っている中小企業及び事業協同組合等
融資条件 【融資額】企業は1千万円以内、団体は1億円以内
【融資利率】年2.0%以内(保証付責任共有制度対象外の場合は1.5%以内、保証付責任共有制度対象の場合は1.7%以内)
【返済期限】平成27年3月31日(火)まで
融資の申し込み先
県内に本店を有する銀行、信用金庫及び信用組合の営業店
申し込み期限 12月30日(火)まで
問い合わせ 取扱金融機関又は県経営支援課 ☎028-623-3181

地域とふれあいの 黒羽矯正展のお知らせ

内容 施設内見学、刑務所作業製品の展示即売、イベント、バザーなど
日時 11月23日(日)
午前9時~午後3時まで
場所 黒羽刑務所
問い合わせ
黒羽刑務所 ☎0287-54-1198

八溝山周辺地域定住自立圏の
広域無料法律相談のお知らせ

日時 12月11日(木)
午後1時30分～4時30分
会場 大田原市トコトコ大田原3階 市民交流センター
定員 18名(事前予約制)
対象者 那珂川町、大田原市、那須塩原市、那須町、矢祭町、大子町の住民
内容 栃木県弁護士会所属の弁護士が相談に応じます。※相談時間は、1人20分
申し込み方法 12月4日(木)から相談日前日までに、下記まで電話にてご予約ください。
申し込み・問い合わせ 大田原市総合政策部総務課総務法規係 ☎0287-23-1111

借金で悩んでいませんか？

関東財務局宇都宮財務事務所では、借金に関する相談を無料でお受けしています。個人の秘密は必ず守ります。ひとりで悩まず、相談してください。
相談受付 月～金曜日(祝日を除く)
午前8時30分～12時、午後1時～5時
相談方法 電話または面談
問い合わせ 関東財務局宇都宮財務事務所(多重債務相談専用) ☎028-633-6294

県立県北産業技術専門学校
在職者訓練(技能向上コース)
受講者募集のお知らせ

コース名	日程	募集締切日
文書データ処理(Word 2010応用編)	平成27年1月21日・22日	平成27年1月14日
ホームページ作成基礎(ホームページビルダー編)	平成27年2月4日・5日	平成27年1月28日
高齢者・障害者への接遇セミナー	平成27年2月9日・10日	平成27年2月2日

実施コース
定員 各10名 受講料 各3,520円
訓練実施時間 午前9時～午後4時
訓練実施場所 県立県北産業技術専門学校
問い合わせ 県立県北産業技術専門学校 ☎0287-64-4000

自動車事故(被害・加害・自損を
問いません)に遭われた方へ

～重度障害者介護料支給制度のご案内～
対象者 自動車、オートバイ事故により、脳、脊髄、胸腹部臓器を損傷され重度後遺障害の程度及び介護にかかった経費に応じ、次の額が支給されます。
・常時要介護の方 月額58,570円～136,880円
・随時要介護の方 月額29,290円～54,000円
問い合わせ NASVA自動車事故対策機構 栃木支所 被害者援護業務担当 ☎028-622-9001

Act 5 粗大ゴミについて

年末の大掃除などで出る「粗大ごみ」。正しい方法で処分しましょう。
①保健衛生センターに持ち込む 重量10kgあたり40円の手数料で引取りできます。
②町の戸別収集日を利用する(役場に事前申し込みください) 収集手数料500円で回収に伺います。今年度の収集日は12月16日(火)と平成27年2月24日(火)です。
※テレビ、洗濯機、冷蔵庫、エアコン、乾燥機を処分する場合には別途手数料が発生しますので、事前にお問い合わせください。
問い合わせ 住 民 生 活 課 ☎0287-92-1112
広域保健衛生センター ☎0287-83-1155

社会的養護を担う
養育里親になりませんか

養育里親とは、保護者のいない児童または何らかの理由で保護者が養育できない児童を自分の家庭に迎え入れ、愛情を込めて養育して下さる方のことです。
養育期間は児童の社会的自立が可能となるまで、保護者が児童を引き取れるようになるまでなど、児童の状況に応じて異なります。養育里親となるためには、原則6日間の研修を受講していただきます。※詳しくは下記へお問い合わせください。
問い合わせ 県北児童相談所 ☎0287-36-1058

町営住宅
入居者募集のお知らせ

区分	住宅名	戸数	間取り	入居時家賃(円)
町営	薬利住宅	1戸	2K	4,900～7,300
町営	谷田住宅	1戸	3K	6,700～9,900

※町営住宅の家賃は所得に応じて、決定します。
募集期間 11月28日(金)まで
その他 申し込み方法、入居資格等の詳細は、お問い合わせください。
問い合わせ 建設課管理係 ☎0287-92-1118

夕焼け温泉郷活性化セミナー
開催のお知らせ

町の観光産業にかかわる方を対象として、夕焼け温泉郷活性化についてのセミナーを開催いたします。
日時 12月1日(月)
午後1時30分～3時
場所 小川総合福祉センター多目的集会室
演題 「夕焼けを活かした馬頭温泉郷の活性化について(仮)」
講師 地域再生コンサルタント 水津 陽子氏
受講料 無料
対象者 どなたでも受講できます
問い合わせ 町観光協会 ☎0287-92-5757

那珂川町の文化財シリーズ
史料からみた広瀬温泉

那珂川町のほぼ中央を緩やかに流れる那珂川に篤川が合流した下流の東側に、浸食された崖と丘陵地帯があります。ここが那珂川町小口広瀬地区で、その丘陵の中腹に広瀬温泉があります。広瀬地区の界隈には、「湯沢」、「湯殿」、「湯の輪」と湯の付く地名が見られます。昔から湯の出る場所として知られていました。江戸時代は那珂川を挟んで西が小川村、東が小口村という構図になっていました。

広瀬温泉が初めて史料にみられるのは小川村(現那珂川町小川)の佐藤家文書で万延元年(一八六〇)の史料です。史料によれば、小口村上広瀬河原の村境であった入会地(共有地)に温泉が噴き出しました。この温泉は、双方の村の共有物とし、使用・管理、湯役銭その他の上納金は半分かずつ納めることとしていました。その上、湯所について問題が生じた場合は、その都度相談するといった内容のものでした。しかし、この温泉は、湯

小屋のような設備の記録はなく、洪水などにより、使用されなかったと思われる。また、小口の大金家の史料によると、明治二年(一八八八)広瀬上の川原に温泉が湧き出しました。この双方の発見された温泉の場所が広瀬上の川原であることから同じ湯口であったと考えられます。

史料によれば、「病傷に療効頗る著しく、遠近に伝わり」とあり、川原に浴場を掘り、その隣に上がり湯として水風呂を設けた簡単な施設で営業していたようです。しかし、現在のような進んだ土木技術がなかった当時、度重なる洪水に見舞われ、営業を続けることはできなかったと考えられます。

広瀬温泉開発が本格的に始められたのは、昭和二十七年に広瀬地内の那珂川河川敷の開発からです。その結果、摂氏四〇度の温泉が湧き出し、この温泉が、広瀬温泉の先駆けである源泉となりました。その後、県が昭和四五年に策定

した八溝地域の開発計画に基づき、観光資源開発として広瀬地内を発掘した結果、温泉が湧き出しました。この温泉は、昭和五〇年に馬頭町に払下げられました。

すでに広瀬地区には八軒の旅館、民宿が営業していましたが、しかし、温泉を持ついたのは一軒だけで、他の七軒は「広瀬温泉利用組合」を結成し、昭和五〇年一〇月に馬頭町と「温泉分湯貸与契約」を結び、七軒に待望の温泉が分湯されました。これにより、小口温泉とともに馬頭温泉郷が確立され、訪れる観光客は一挙に増加しました。

馬頭郷土資料館 館長 藤田 博雄



那珂川の河原にある温泉の湧出地

※10月号の写真表記に誤りがありました。正しくは「小口村温泉源泉」です。お詫びして訂正いたします。

うぶいえ

氏名(父母の名)	住所
大金 龍生	信也 馬頭
吉村 桃華	孝行 馬頭
小泉彩結菜	文哉 和見
渡邊ななみ	孝之 大内
清水いろは	和行 小川
渡邊 翔太	政行 小川
菊地 真緒	宏明 吉田
大森 空澄	詠亮 千怜 芳井

おくやみ

氏名	年齢	住所
佐藤 伸	63	馬頭
石田 誠	78	矢又
小高 信一	75	和見
岡 勸	77	小口
内藤 祐子	67	久那瀬
大野 り久	77	富山
岡 節男	67	谷川
星 千枝	89	大内
笠井鬼子夫	80	大那地
谷田部 久	88	大山田上郷
菊池 信	91	大山田上郷
岡 ユキ	90	小砂
鈴木ふみ系	83	小川
佐藤 ハル	94	小川
川上 實	85	小川
佐藤 ツヤ	87	小川
田澤 收作	80	小川
石川 糸和	81	小川
杉本 昭吾	86	小川

掲載は希望者のみです。
9月21日～10月20日
受付分 敬称略

11月1日現在の人口
(住民基本台帳)

男	9,058 人 (- 11)
女	8,950 人 (- 5)
計	18,008 人 (- 16)
世帯数	6,118 (5)
() 内は前月との比較	



第110回

秋季特別展「北斎と広重 二大巨匠の名品展」 —世界に誇る浮世絵の名品 富嶽三十六景 神奈川沖浪裏—

世界中で最も知られている日本の芸術作品って何だと思えますか？

おそらく、この「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」だと断

言しても間違いないでしょう。これが日本の海と富士山を描いた絵だということや、江戸時代に作られた版画であることを知らなくても、この絵を見たことがあるという人はこの地球上に数え切れないくらいたくさんいるのです。

この作品は、富士山を主題とした錦絵の揃物「富嶽三十六景」の一枚です。「富嶽三十六景」は北斎が70歳を越えてから作成した意欲作で、当初36枚の刊行が予定されていましたが、好評を博し、さらに10枚追加されて46枚で完結しました。

「神奈川沖浪裏」は、現在の横浜本牧沖から富士山を眺めた図で、うねる波や豪快に立ち上がる波の狭間で翻弄される小さな舟と人間が描かれています。生き物のように飛び散る波の飛沫。なすすべもなく舟にしがみついた小さな人間。その大自然の一場面を富士山が遠くから静かに見守っています。

画面の多くを占める藍色は、文政12年（1829）頃から浮世絵に使用されるようになった輸入化学顔料のペロ藍（プルシャンブルー、ベルリン藍）という色です。発色が良く、濃淡を容易に描き分けることが出来るため、水や空の表現に適していました。繊細な波の表現にもこの絵の具は大きな役割を果たしています。

この作品は、国内外の芸術家に多大な影響を与えました。特に、ゴッホが画家仲間宛の手紙でこの絵を賞賛したことや、ドビュッシーが同作品から発想を得て交響詩「海」を作曲したことは有名です。

「北斎と広重 二大巨匠の名品展」（後期）では、「神



葛飾北斎「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」
中外産業株式会社蔵（原安三郎コレクション）

奈川沖浪裏」をはじめ、「赤富士（凱風快晴）」や「黒富士（山下白雨）」という世界に誇る日本の名作を一堂に展示します。この機会をどうぞお見逃しなくご覧ください。

馬頭広重美術館 主任学芸員 長井裕子

【会 期】後期 ～11月24日(月)

【開館時間】午前9時30分より午後5時まで
(但し入館は午後4時30分まで)

【入館料】

大人 700円 (630円)

高・大学生 400円 (360円)

※（ ）は20名以上の団体料金。

※中学生以下は無料。

※障がい者手帳等をお持ちの方・付き添い1名は半額

【広重紅葉祭り】

11月16日(日)は「広重紅葉まつり」のため、美術館の入館料が無料になります。(午前9時30分～午後5時)

地域おこし協力隊を紹介します



稲垣侑子さん

小島徳明さん

地域おこし協力隊とは、都市住民など地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域力の維持・強化を図るものです。

4月から企画財政課へ配属となった稲垣侑子さん(埼玉県所沢市出身)に加え、10月から小島徳明さん(埼玉県さいたま市出身)が商工観光課へ配属となりました。

地域おこし協力隊のFacebookページもぜひご覧ください。

<https://www.facebook.com/nakagawa.chioko>

この町と一緒に成長していけるようがんばります。(小島)

